

## 平成29年度事業報告書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

平成29年度の事業の実施につきましては、九州運輸局をはじめ、関係機関・関係諸団体並びに関係業界各位の絶大なるご支援をいただき、また、会員の皆様方のご協力のお蔭をもちまして、公益事業等を実施することができましたので、その概要をご報告申し上げます。

### I. 公益目的事業

#### 1. 体験活動等（公益目的事業の区分4）

##### (1) 海の教室 ～船との出会い事業～

四面環海で海からの恵みを受け、国民生活の基盤を海外との貿易・海上輸送に依存しているわが国では、海運・造船・港湾などの海洋産業の果たすべき役割が極めて重要であり、青少年や一般市民のみなさんに海事産業や海洋について認識を深め、海に対する関心を高めてもらうことが不可欠です。

このため、海事関係施設の見学会や船舶を利用した乗船ウォッチングなどの体験型学習会を九州運輸局並びに関係団体等との共催により、次のとおり実施しました。

##### a. 乗船体験など

###### ① 8月20日（日） 北九州地区 一般公募525名、関係者64名

乗船体験：(株)名門大洋フェリー「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」

海の日・海峡クルージング実行委員会

###### ② 10月31日（火） 大分地区 津久見市立第一中学校、保戸島中学校、

1年生72名、教員7名、津久見市教育委員会2名

乗船体験：(有)やま丸「マリンスター」

出前講座：津久見地区海運組合、津久見港運協会、大分県立海洋科学高等学校

##### b. 海事産業関連施設の見学会

###### ① 5月27日（土）～6月1日（木） 北九州地区 北九州市民約3,000名

施設見学：練習船「銀河丸」

入港歓迎、シップスクール、船内一般公開 など

主催：北九州市港湾空港局、(一社)北九州港振興協会

- ② 6月7日(水) 北九州地区 北九州市立白銀中学校2年生 39名 教諭5名  
 施設見学：新門司フェリーターミナル及び阪九フェリー㈱「つくし」、  
 マルイ運輸㈱ 冷蔵倉庫  
 出前講座：九州運輸局福岡運輸支局(旧大連航路上屋)
- ③ 8月17日(木) 北九州地区 北九州市内の小学4年～中学3年生 22名  
 施設見学：練習帆船「海王丸」(シップスクール)  
 主催：北九州市港湾空港局、(一社)北九州港振興協会
- ④ 8月24日(木) 下関地区 宇部市小中学校社会科教育研究会教諭 29名  
 施設見学会：関釜フェリー㈱「はまゆう」、三菱重工業㈱下関造船所  
 (日本海事広報協会作成副読本「海運と船と港の役割」を配付)
- ⑤ 9月8日(金) 佐世保地区 佐世保市立日野小学校6年生 75名、教諭3名  
 施設見学：西九州倉庫㈱、佐世保重工業㈱佐世保造船所
- ⑥ 11月24日(金) 下関地区 下関市立豊東小学校5年生 35名、  
 教諭3名、下関市教育委員会1名  
 施設見学：練習帆船「海王丸」
- ⑦ 12月18日(月) 下関地区 下関市立桜山小学校・大江小学校  
 5年生 58名、教諭6名  
 施設見学：下関港国際ターミナル、関釜フェリー㈱「はまゆう」  
 出前講座：下関市港湾局、(一社)日本船主協会
- ⑧ 1月30日(火) 長崎地区 口之津海上技術学校1年生 22名、教諭4名  
 施設見学：福岡造船㈱長崎工場、(有)秀工社 過給機工場

## 2. 海の日、海の月間(公益目的事業の区分8)

### (1) 「海の日」・「海の月間」関連行事広報

「海の日」・「海の月間」を迎えるにあたり、国土交通省主唱の下、各地で実施される「海の日」・「海の月間」の関連事業として、九州管内で行われる各種イベントについて、平成29年「海の月間」行事案内を2,000部作成し、会員、関係機関、中学校、報道機関等に配布、公報を行いました。

### (2) 「海の日」における海事功労者の表彰式典

平成29年「海の日」にあたり、海事関係者功労者表彰式が、北九州市では7月20

日（木）プレミアホテル門司港において、九州運輸局、九州地方整備局、第七管区海上保安本部、北九州海の日協賛会により執り行われました。

#### 【北九州海の日表彰式】

○被表彰者（43名、1団体）

1	国土交通大臣表彰	2名・1団体
2	海上保安庁長官表彰	2名
3	九州運輸局長表彰	6名
4	九州地方整備局長表彰	5名
5	第七管区海上保安本部長表彰	4名
6	北九州海の日協賛会長表彰	24名

福岡市では7月19日（水）福岡国際会議場において実施されるなど、管内各地区において実施される「海の日」式典及び諸行事について各地区の協賛会などと協賛しました。

#### 【九州運輸局管内（11地区）運輸局関係の表彰者】

○被表彰者（96名）

- 1 国土交通大臣表彰 11名  
本局（2）福岡（2）長崎（1）佐世保（1）熊本（1）宮崎（1）鹿児島（3）
- 2 九州運輸局長表彰 85名  
本局（6）福岡（7）若松（1）佐賀（3）長崎（18）佐世保（10）熊本（6）  
大分（9）宮崎（5）鹿児島（11）下関（9）

### 3. 表彰、コンクール（公益目的事業の区分14）

#### (1) 第54回中学生海の絵画コンクール

この事業は、次代を担う青少年に海に親しみ更に海に対する理解を一層深めていただくために、九州運輸局、北九州市教育委員会の後援を得て、管内の中学生を対象に「海」（灯台、船、港などを含む）に関する絵画を募集し、第54回中学生海の絵画コンクールを実施しました。

本年度は6月23日、審査員2名により厳正な審査を行い、金1点、銀3点、銅6点、佳作30点の計40点を入選作品に決定しました。

入選作品展を北九州市、佐世保市（佐世保地区の出品作品）で開催しました。

#### 北九州会場

期 日：7月22日（土）～8月6日（日）

場 所：門司区東港町1-24（門司港レトロ地区）旧門司税関1階

観覧者数：10,762名

#### 佐世保会場

期 日：8月17日（木）～8月22日（火）

場 所：佐世保市玉屋百貨店

観覧者数：770名

入賞者については、各運輸支局、中学校を通じ、賞状と賞品を贈呈し、参加者全員に参加賞を送付しました。入賞作品、感想文を当協会会報、ホームページで紹介しました。また、入選作品40点が全日本海員組合機関誌「海員」9月号に掲載されました。

#### 4. 上記の事業区分に該当しない事業（公益目的事業の区分18）

##### (1) 海事知識の普及事業

「海の日」・「海の月間」関連行事やモーターボート競走場などで行われている各種イベント会場を活用して、小中学生を中心とした海事知識普及のための資料や海の日グッズなどの配布を行いました。

モーターボート競走事業とタイアップした、海事知識の普及事業として「日本の海を愛するパネル展」を一般財団法人日本モーターボート競走会からの受託事業として、次のとおり実施しました。

6月3日（土）	ボートレース若松
	読売新聞社杯 G I 全日本覇者決定戦 開設65周年記念競走
6月18日（日）	ボートレース大村 スポーツニッポン杯
7月8日（土）	ボートレース下関 サッポロビールカップ
7月23日（日）	ボートレース福岡 G III マスターズリーグ
8月5日（土）	ボートレースからつ つながろう海と笑顔のフェスタ
8月20日（日）	ボートレース芦屋 ちびっ子カーニバル

## II. その他事業（相互扶助等の事業）

### 1. 他団体との連携事業と海事広報宣伝物等の発行配布

#### (1) 他団体との連携事業

海事関係の各種団体と積極的に連携し、次の行事の協賛等を行いました。

##### ア 全国ビーチウォーク&クリーンアップ作戦

（公財）日本海事広報協会主唱の「全国ビーチウォーク&クリーンアップ大作戦」（海浜清掃）が「海の日」を中心に行われました。

北九州地区では、7月16日（日）に北九州市港湾空港局、（一社）北九州港振興協会、北九州海の日協賛会が中心となって西海岸、レトロ地区で啓発活動を実施したほか、北九州港各地で清掃活動が行われました。（参加者約800名、収集したごみ約1.5トン）

また、7月30日（日）南さつま市、教育委員会、子ども会育成連絡協議会による新川海岸（吹上浜）クリーン作戦が実施されました。

（参加者約700名。収集したごみ約1.25トン）

参加者の皆さんには、（公財）日本海事広報協会作成のウェットティッシュを配付しました。

##### イ 関門港ポート天国

7月16日（日）関門港ポート天国推進協議会主催によるポート天国が開催され協賛しました。（参加人員等約13,000名）

##### ウ 2016 ジュニア・ SHIPPING ・ ジャーナリスト (JSJ) 賞入選作品展示会

（公財）日本海事広報協会が主催した2016JSJ賞入選作品を9月25日～27日の間、下関市役所本庁舎新館エントランスロビーにおいて、国土交通大臣賞「下関港の役割新聞」ほか10作品を展示しました。また、「日本の海を愛するパネル展」を開催した各ポートレース場において、国土交通大臣賞の作品パネルを展示しました。

## (2) 海事広報宣伝物等の発行配布

主な海事広報宣伝物等は次のとおりです。

1. 九州海事広報協会会報（9月・1月の年2回発行）
2. 海上の友（毎月1回配布）
3. 日本の海運 SHIPPING NOW. 2017-2018
4. ほくとわたしの SHIP GUIDE
5. 船のお仕事チェック「毎日の暮らしをささえる船たち」  
船のお仕事チェック「ジャガイモを運ぶ船」  
船のお仕事チェック「船で働く人たち」  
船のお仕事チェック「LNG（液化天然ガス）を運ぶ船」
6. ものしりカモメの船講座「貿易をささえる船」
7. 海と船の情報ファイル1「船と環境問題のまき」  
海と船の情報ファイル2「船と省エネのまき」
8. 暮らしに必要なものは
9. 内航海運の活動
10. 日本の旅客船 Vol.23
11. 九州フェリーガイド

### ※ 配布グッズ

- 「海の日」うちわ、下敷き、付箋
- 内航海運資料（ペーパークラフト）
- ボールペン

## Ⅲ. 庶務事項

### 1. 総会

平成29年5月17日（水）於：北九州市リーガロイヤルホテル小倉

- (1) 平成28年度事業報告及び決算の承認に関する件
- (2) 監事辞任に伴う役員選任に関する件
- (3) その他（報告事項）
  - ア 平成29年度事業計画及び収支予算について
  - イ 会員の異動状況について

## 2. 理事会

- (1) 平成 29 年 4 月 24 日 (月) 【書面による理事・監事全員の同意】
  - ア 平成 28 年度事業報告及び決算の承認に関する件
- (2) 平成 29 年 5 月 17 日 (水) 於：北九州市リーガロイヤルホテル小倉
  - ア 事業報告等に係る提出書の承認に関する件
  - イ その他 (理事会確認事項、代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告)
- (3) 平成 30 年 2 月 19 日 (月)
  - 於：北九州市 (一財) 九州港湾福利厚生協会会議室
  - ア 平成 30 年度通常総会招集の決議に関する件
  - イ 主たる事務所の移転に関する件
  - ウ 平成 30 年度事業計画書 (案) 及び収支予算書 (案) の承認に関する件
  - エ 会員資格取得 (入会) の承認に関する件
    - 鹿児島海陸運送株式会社 様
    - 三協運輸株式会社 様
  - オ その他 (代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告)

## 3. 監査

平成 29 年 4 月 10 日 (月)

当協会監事による平成 28 年度事業並びに収支状況の監査

## 4. 会議等

- |                  |   |
|------------------|---|
| 平成 29 年 4 月 11 日 | ボートレース若松海事知識の普及事業打ち合わせ  |
| 平成 29 年 5 月 11 日 | ボートレース下関海事知識の普及事業打ち合わせ  |
| 平成 29 年 5 月 16 日 | ボートレース福岡海事知識の普及事業打ち合わせ  |
| 平成 29 年 5 月 24 日 | (一社) 北九州港振興協会総会   |
| 平成 29 年 5 月 29 日 | 関門港ボート天国推進協議会第 1 回作業部会  |
| 平成 29 年 5 月 30 日 | 海の日行事担当者会議  |
| 平成 29 年 5 月 31 日 | 北九州「海の日」表彰式第 1 回打ち合わせ会議   |
| 平成 29 年 6 月 8 日  | 「海の日・海峽クルージング実行委員会」総会<br>西日本海難防止強調運動推進連絡会議<br>北九州海の日協賛会理事・実行委員会合同会議 |
| 平成 29 年 6 月 20 日 | 関門港ボート天国推進協議会第 2 回作業部会  |

平成 29 年 6 月 22 日 関門港ポート天国推進協議会総会  
 平成 29 年 6 月 23 日 第 54 回中学生海の絵画コンクール審査会  
 九州クルーズ振興協議会総会（福岡）  
 平成 29 年 6 月 27 日 関門地区海難防止強調運動推進連絡会議  
 平成 29 年 6 月 29 日 北九州港港湾整備事業説明会  
 平成 29 年 7 月 4 日 関門港ポート天国推進協議会第 3 回作業部会  
 平成 29 年 7 月 10 日 殉職船員慰霊祭、海上航行安全祈願（門司港）  
 北九州「海の日」表彰式第 2 回打ち合わせ会議  
 平成 29 年 7 月 14 日 海の日記念式典、海上安全祈願式（宇部市）  
 平成 29 年 7 月 17 日 海の日記念「16 mm フィルム」上映会（旧大連航路上屋）  
 平成 29 年 7 月 19 日 福岡市海の日式典及び海事功労者表彰式（福岡市）  
 平成 29 年 7 月 20 日 北九州「海の日」表彰式（北九州市）  
 平成 29 年 7 月 21 日 苅田港海の日記念式典（苅田町）  
 平成 29 年 8 月 1 日 北九州「海の日」表彰式反省会（門司港湾合同庁舎）  
 平成 29 年 8 月 31 日 「海の日・海峡クルージング実行委員会」会計監査  
 平成 29 年 10 月 2 日 「副読本の利活用について」下関市教育委員会  
 平成 29 年 10 月 10 ～ 11 日 全国海事広報協会事務局長会議  
 平成 29 年 11 月 20 日 北九州海の日協賛会第 2 回理事会及び実行委員会  
 平成 29 年 12 月 19 日 （一社）北九州港振興協会会報誌第 98 号第 1 回編集委員会  
 平成 30 年 1 月 16 日 平成 30 年新年賀詞交歓会（海運・港運関係団体合同）  
 平成 30 年 1 月 17 日 港湾セミナー（（一社）北九州港振興協会）  
 平成 30 年 1 月 30 日 「副読本の利活用について」下関市教育委員会  
 平成 30 年 2 月 2 日 第 11 回九州海事産業次世代人材育成推進協議会  
 平成 30 年 2 月 16 日 「海事教育の推進について」  
 下関市港湾局、（一社）日本船主協会  
 平成 30 年 2 月 26 日 「海事教育の推進について」  
 下関市中学校校長会、（一社）日本船主協会  
 平成 30 年 2 月 28 日 （一社）北九州港振興協会会報誌第 98 号第 2 回編集委員会  
 平成 30 年 3 月 6 日 「海事教育の推進について」  
 下関市小学校校長会、（一社）日本船主協会



平成30年 3月 9日 「ジュニア・ SHIPPING・ジャーナリスト賞」  
入選作品の授与 (公財) 日本海事広報協会  
下関市立名池小学校 (日本海事広報協会会長賞)  
下関市立生野小学校 (優秀賞)

#### IV. 附属明細書

平成29年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容上補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

# 平成29年度 決算報告書

## (1) 貸借対照表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A-B)	備 考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	0	0	0	
みずほ銀行 (普通預金)	282,133	359,397	-77,264	
北九州銀行 (普通預金)	78,692	50,463	28,229	
流動資産合計	360,825	409,860	-49,035	
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当預金資産	440,001	220,000	220,001	
(2) その他の固定資産				
敷金	185,879	185,879	0	
固定資産合計	625,880	405,879	220,001	
資産合計	986,705	815,739	170,966	
II 負債の部				
1. 固定負債				
退職給付引当金	440,001	220,000	220,001	
固定負債合計	440,001	220,000	220,001	
負債合計	440,001	220,000	220,001	
III 正味財産の部				
1. 一般正味財産	546,704	595,739	-49,035	
正味財産合計	546,704	595,739	-49,035	
負債及び正味財産合計	986,705	815,739	170,966	

(注) 「公益法人会計基準」の運用方針 (平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会) を適用して作成している。

## (2) 正味財産増減計算書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	4,460,000	4,510,000	-50,000	
正会員	3,840,000	3,890,000	-50,000	
賛助会員	620,000	620,000	0	
事業収益	7,503,000	7,653,000	-150,000	
受託事業収益	7,503,000	7,653,000	-150,000	昭和三十九年度から一貫して
受取負担金	20,000	20,000	0	
受取負担金	20,000	20,000	0	
雑収益	46,530	150,949	-104,419	
受取利息	24	152	-128	
雑収益	46,506	150,797	-104,291	ラネール館館による雑収益の減
経常収益計	12,029,530	12,333,949	-304,419	
(2) 経常費用				
事業費	10,885,132	11,047,718	-162,586	
制作費	122,639	186,160	-63,521	
イベント開催費	2,670,000	2,670,000	0	
広報宣伝物費	14,339	10,800	3,539	
事務管理費	120,156	215,861	-95,705	
表彰費	44,820	44,820	0	
審査費	30,000	30,000	0	
謝礼金	0	0	0	
臨時嘱託料	0	0	0	
給料手当	5,096,824	5,080,272	16,552	
臨時雇賃金	10,000	10,000	0	賞状書代
退職給付費用(引当金繰入)	176,000	176,000	0	
福利厚生費	564,884	552,746	12,138	
会議費	5,801	890	4,911	
旅費交通費	116,316	145,204	-28,888	
通信運搬費	270,144	218,784	51,360	
消耗品費	774	0	774	
印刷製本費	44,820	75,432	-30,612	
光熱水料費	91,603	89,526	2,077	
賃借料	1,500,599	1,539,497	-38,898	バス貸切・用紙料・借室料等
雑費	5,412	1,726	3,686	
管理費	1,193,433	1,310,849	-117,416	
広告宣伝物費	886	885	885	
給料手当	310,456	320,068	-9,612	
退職給付費用(引当金繰入)	44,000	44,000	0	
福利厚生費	141,221	138,187	3,034	
会議費	250,274	220,527	29,747	総会・理事会等
旅費交通費	5,184	8,096	-2,912	
通信運搬費	30,844	42,309	-11,465	
消耗品費	194	0	194	
印刷製本費	64,800	95,796	-30,996	
光熱水料費	22,901	22,381	520	
賃借料	214,333	198,159	16,174	
図書費	0	80,934	-80,934	ラネール誌休刊による
交際費	0	0	0	
支払助成金	0	0	0	
支払負担金	83,000	83,000	0	各種会費等
雑費	25,342	57,392	-32,050	
経常費用計	12,078,565	12,358,567	-280,002	
当期経常増減額	-49,035	-24,618	-24,417	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-49,035	-24,618	-24,417	
一般正味財産期首残高	595,739	620,357	-24,618	
一般正味財産期末残高	546,704	595,739	-49,035	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額		0	0	
指定正味財産期首残高		0	0	
指定正味財産期末残高		0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	546,704	595,739	-49,035	

(注)「公益法人会計基準」の運用方針(平成 20 年 4 月 11 日、内閣府公益認定等委員会)を適用して作成している。